

## 子育て支援企業のJPホールディングス

## 業界初の「保育士養成講座」をスタート

## 保育士資格のない新卒向けに「講座」開設し保育士を育成

保育業界最大手のJPホールディングス(荻田和宏代表取締役・東証1部・証券コード2749)は、2016年春の新卒採用方針を固めた。

「待機児童解消」を担う保育士230名を採用の方針。保育士資格を有する学生で専門学校、短大、大学から「即戦力」に近い人材として採用する。

さらに当社として初の試みになるが、これとはまったく別の新規採用枠として保育士資格を持たない新卒を多数採用する意向だ。これらの人材は、2016年4月に実施される保育士の国家試験を受験する要員に充当する。

採用枠は、当社としてもはじめてのことで厳密に読みきれない面がある。あくまで当社希望だが、最低限でも20名~30名確保、可能なら50名以上の確保を目標にしているのが現状だ。

入社内定後の秋口に社内で「保育士養成講座」をスタートし、2016年4月の保育士試験にチャレンジさせる。保育士を目指す意欲のある一般学生に保育士資格取得のサポートを行うもので、業界としても初の試みとなる。なお、教材などの費用は会社が負担する。

\*\*\*「待機児童解消」という社会的要請があり、保育業界は高成長が続いている。企業の成長戦略にとって保育士確保は緊急の課題。だが、その一方で保育の現場は保育士不足という現状もある。保育園は多くの女性が活躍している職場であり、結婚、出産、産休、介護などで保育士が辞めていくケースが少なくない。「安心・安全」の保育現場の質を確保するには保育士の人員を拡充することが不可欠の仕事になる。保育士の資格はないが、保育士を目指したいという高い意欲がある人材に保育士になるチャンスを持たせるのが今回の試みの狙いになる。新規にスタートする「保育士養成講座」の新卒人材で保育士試験に受からなかったケースでは本社・支社管理部門などに配置するなど職場を確保する方針だ。

## 報道各位からのお問合せ先

(株)JPホールディングス 東京支社

社長室：小倉・前田・李

TEL：03-5332-7888

FAX：03-5332-7889